

公益財団法人高知県産業振興センター

情報 ▶ プロットフォーム

2024
12月号
vol.447

【特集】高知県産業振興センター 設立40周年記念



40th Anniversary

皆様のおかげでセンターは
今年40周年を迎えました

これまでのご愛顧に感謝し、今後も
県内企業の皆様を支援してまいります！

CONTENTS

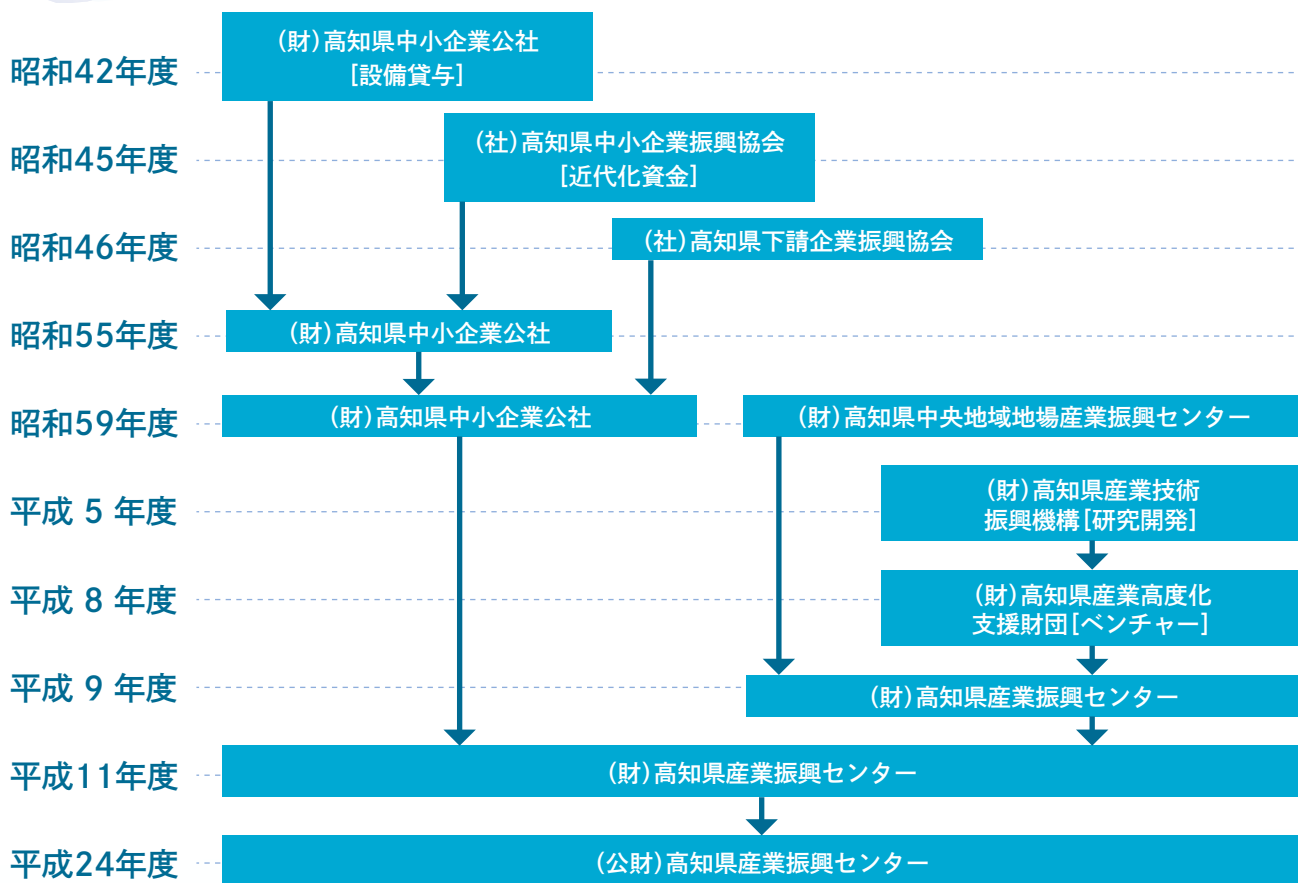
| | |
|------------------------|----|
| ■ 高知県産業振興センター 設立40周年記念 | 1 |
| ■ 羽ばたく！高知のものづくり | 7 |
| ■ よろず支援拠点通信 | 8 |
| ■ お〜い！会員さん | 9 |
| ■ ものメッセ終了報告〈速報版〉 | 11 |
| ■ 外商カタログ完成 | 14 |

公益財団法人高知県産業振興センター

設立40周年記念特集

おかげさまで、公益財団法人高知県産業振興センターは今年で40周年を迎えました。
 昭和59年の設立以来、高知県の産業振興や活力ある地域経済の発展に寄与するため、形を変えながら様々な事業で県内企業の皆様を支援してまいりました。
 これを記念し、今月号では当センターが40年間の中で行ってきた取組の数々をご紹介します。

沿革



- 平成11.4.1 新事業創出促進法(現中小企業新事業活動促進法)に基づく中核的支援機関の認定
- 平成12.5.11 中小企業支援法に基づく中小企業支援センターの指定
- 平成25.3.21 経営革新等支援機関の認定

現在に至る

※当センターの設立は、昭和59年12月15日。(登記簿上は、(財)高知県中央地域地場産業振興センターを引き継いでいます。)

ごあいさつ

(公財)高知県産業振興センター

理事長 土居 秀臣



公益財団法人高知県産業振興センターは、昭和42年に設立された財団法人高知県中小企業公社が前身であり、昭和59年12月に設立登記を行い今年40周年を迎えました。

これまで高知県中小企業公社をはじめ高知県中央地域地場産業振興センターなど様々な団体との統合を行うなど、地域産業の活性化を総合的に支援するため、時代のニーズに合わせ組織改編をしてまいりました。

このたび40周年を迎えるにあたり、これまでご支援をいただきました関係各位の皆様には厚く感謝申し上げます。

当センターでは、これまで企業の皆様のニーズにお応えするため、様々な事業に取り組んでまいりました。

企業の安定した事業継続や成長に向けた事業戦略の策定・実行支援、地産地消・外商支援における商品開発や国内外の外商支援などの伴走支援、また県内のもの

づくり企業が一堂に会し、県外企業とのマッチングや県内の学生の就職につなげることを目的とした展示会「ものづくり総合技術展(ものメッセ)」の運営、県内の優れた地場産品・活動を顕彰する「高知県地場産業大賞」、ワンストップ相談窓口となる「よろず支援拠点」の運営など多くの事業を実施する中で、体制も強化しながら支援に取り組み、組織として成長してまいりました。

また、最近では新型コロナウイルスのまん延や、原油や物価高などの影響を受けた企業の皆様に支援するため、設備投資などを後押しする補助金にも取り組むなど、社会や経済情勢に対応しながら支援の幅を広げてまいりました。

これからも企業の皆様に寄り添いながら課題解決につながる支援ができるよう職員一同取り組んでまいります。今後とも当センターへのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



40年の歩み

社会の出来事

1986

- チェルノブイリ原発事故
- 男女雇用機会均等法施行
- 橿原に昭和38年以来の豪雪
- 「国民休暇県・高知」を宣言

高知県中小企業会館・高知ちばさんセンター 落成

●地場産業の発展と地域経済の活性化を図るため、県・市町村および複数の団体が結集し設立しました。研修会や経営指導、商談などが効果的に機能するよう、中小企業会館とちばさんセンターを合築して建設しました。



提供/株式会社高知新聞社

第1回高知県地場産業大賞 開催

●「'84 高知・黒潮博覧会」の剰余金をもとに1億2千万円の基金を造成し、その運用益により、高知県内で作り出された優れた地場産品や地場産業振興に貢献のあった活動を顕彰しており、今年度で第39回を迎えます。

1987

- 国鉄民営化(JR発足)
- 高知自動車道(大豊IC~南国IC)開通
- 足摺サニーロード(国道321号)開通

中小企業情報センター事業 開始

●急激に進展する情報化に伴い、県内事業者の多様な情報ニーズに応えるため情報の収集および提供、蓄積を行いました。

1988

- リクルート事件
- 瀬戸大橋開業
- 土佐くろしお鉄道・中村線開業
- '88れいほく高速博開催

第1回こうちテクノピア 開催

(実行委員会主催)

●県内製造業の製品や加工品などを集め、県内外に開発・加工技術をPRするために開催しました。四国四県が持ち回りで開催する四国ブロックテクノフェアが大きな成果を得たことから、本県で独自に開催しました。



提供/株式会社高知新聞社

1991

- 雲仙普賢岳火砕流災害
- 湾岸戦争勃発
- ソビエト連邦崩壊
- のいち動物公園オープン

第8回 高知県地場産業フェア 主催

●地場産品のPRや販路拡大のために開催しました。第1~7回は高知県主催で、第3回はちばさんセンターのこけら落としとして開催しました。



提供/株式会社高知新聞社

1997

- 消費税率3%から5%へ
- 香港、中国へ返還
- 高知工科大開学
- くろしお鉄道宿毛線開業

アライアンスセンター 設置

●産学官の連携強化を図るため、センター内部に創設し、県内各大学と企業の人的交流を深める取組を行うことで、新規産業の創造を支援しました。

1998

- 明石海峡大橋開通
- 長野オリンピック開催
- '98高知豪雨
- 高知新港一部開港
- 高知自動車道が伊野まで延線

水害復旧対策機械設備貸与事業 開始

●98高知豪雨で被害を受けた企業に金融支援を実施しました。

1999

- しまなみ海道全面開通
- 欧州の単一新通貨「ユーロ」登場
- 牧野富太郎記念館開館
- 寒風山道路全面開通

特許情報利用促進事業 開始

●特許流通アドバイザーを設置し、企業や大学等有する休眠特許の活用など、特許流通の取組を進めました。

2000

- 介護保険制度創設
- 九州・沖縄サミット開催
- 二千円日本銀行券発行
- 北川村・モネの庭開園

企業コーディネーター 設置(東京・大阪)

●県外の得意先や市町村を直接訪問し、製品紹介や情報収集活動を拡充するほか、全国の見本市への出展支援を行うため、企業コーディネーターを設置しました。

社会の出来事

2001

- 米国同時多発テロ
- '01高知西南豪雨
- 高知城築城400年

平成12年版「明日を拓く高知の企業」発刊

- 高知県内の企業1万社以上の情報を網羅した冊子です。平成4年度および8年度版の「明日を拓く高知の企業」が好評を博したことから、内容をリニューアルし、新たに発行しました。



地域研究開発促進拠点支援事業(RSP事業) 開始

- 産学官の連携により、地域の大学等の研究開発を産業振興につなげるため、大学等の研究成果から事業化の可能性の大きい技術課題を選び、育成試験を実施しました。(16テーマ)

幡多地域中小企業支援センター 開設

- 株式会社幡多情報エントランスセンター内に設置し、幡多地域の中小企業の創業や経営革新、情報化支援等を実施しました。

2002

- 北朝鮮拉致被害者5人帰国・牛肉偽装事件
- よさこい高知国体・ごめんなはり線開通
- 高知自動車道が須崎へ延線

地域結集型共同研究事業(次世代情報デバイス用薄膜ナノ技術の開発) 開始

- カシオ計算機株式会社、富士重工業株式会社、高知工科大学などが共同で次世代液晶ディスプレイおよび平面ランプ等の研究開発を行い、研究成果の事業化と県内企業の新たな分野への展開や関連企業の誘致を目指しました。

2006

- 日本郵政株式会社発足
- 「土佐二十四万石博」開幕
- 地上デジタル放送開始

頑張る企業総合支援事業 開始

- 経営改善や新分野に挑戦する中小企業を対象に、経営改善計画を審査し、「頑張る企業」等として認定した企業が県内産業の牽引役として成長できるようハンズオン支援や補助金の交付等により総合的な支援を行いました。

高知COE推進本部 設置

- 県内の先端技術を発展させ産業育成に繋げるため、企業と研究機関の共同事業を支援することを目的に、産学官連携の中核機関としてセンター内に設置し、産業創出を図りました。

2007

- 新潟県中越沖地震
- 郵政民営化スタート
- 高知空港で全日空機胴体着陸事故

こうち産業振興基金 開始

- 国や県、県内金融機関等と共同で、100億円の「こうち産業振興基金」を造成。運用益を活用して、地域の資源や特性を活かした経営の革新や新分野への進出に対し、補助金による支援を開始しました。

2009

- 国際宇宙ステーションで日本初の有人宇宙実験施設「きぼう」完成
- 裁判員制度施行
- 高知FDが独立リーグ日本一

こうち農商工連携基金 開始

- 国や県、県内金融機関等と共同で、25億円の「こうち農商工連携基金」を造成。運用益を活用して、一次製品の生産者である農林漁業者と加工・流通に関わる中小企業者等の方々による、本県の地域資源を有効活用した新商品の開発、新しいサービスの事業化、販路の拡大などの取組に対し、補助金による支援を行いました。

2011

- 東日本大震災
- 九州新幹線 博多-新八代間開業
- 共学で「高知県立大学」スタート

ものづくり地産地消センター 開設

- 第1期高知県産業振興計画の取組の一環として、県内事業者間で付加価値を生み出す仕組みを広げていくため、センター内に開設しました。ものづくりに関する支援策の紹介や事業者同士のマッチングなどを行いました。

2012

- 東京スカイツリー開業
- 高知自動車道が四万十町へ延線

第1回ものづくり総合技術展 開催

- 県民の皆様にも県内企業の優れた製品や最新技術に対する理解を深めていただくとともに、企業同士の交流を通じ、新たな製品開発や取引の拡大などを目的に開催しました。これまで多くの県外企業とのマッチングや、県内の学生を招待し企業を知ってもらうことで、就職につなげていただくなどの取組を行ってきており、今年で13回目を迎えました。



社会の出来事

2013

- ・「富士山-信仰の対象と芸術の源泉」が世界文化遺産に登録
- ・西土佐江川崎で国内観測史上最高気温41度

こうちビジネスチャレンジ基金事業 開始

- 株式会社日本トリム様からの寄付金を活用して基金を造成。ビジネスプランコンテストを実施し、次代の高知県経済をリードする優れたビジネスプランに最大1,000万円の支援金を交付しました。



2014

- ・御嶽山噴火
- ・消費税率5%から8%へ
- ・NISA開始
- ・土佐電気鉄道(株)・高知県交通(株)・土佐電ドリームサービス(株)の3社が統合した「とさでん交通」設立
- ・東部自動車道の香南のいち-香南かがみ間開通

ものづくり地産地消・外商センター 開設

- 第2期高知県産業振興計画の更なる強化策の一環として意欲ある県内企業の県外での受注拡大を後押しするため、「ものづくり地産地消センター」と「外商支援部」を統合して、新たに「ものづくり地産地消・外商センター」を開設し、ものづくりの地産地消から外商までの取組を一連のものとして協力にサポートする活動を本格的にスタートさせました。



高知県よろず支援拠点 開所

- 国が全国に設置する無料の経営相談所を当センターが受託しました。初年度は4名のコーディネーターで県内企業の経営課題に対応しました。現在は14名のコーディネーターを配置し、県内の支援機関様と連携しながら様々なご相談に対応しています。



外商コーディネーター 設置(名古屋)

- 東京・大阪に引き続き、中部東海地域に向けて外商活動を行うため、コーディネーターを設置しました。

2015

- ・「持続可能な開発目標(SDGs)」を中核とする「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が国連サミットで採択
- ・日本郵政グループ3社(日本郵政・かんぽ生命・ゆうちょ銀行)が東京証券取引所の一部に上場
- ・「高知家・まるごと東部博」開幕

高知県地場産業大賞 30周年

- 高知県地場産業大賞が第30回を迎え、応募総数は757件、表彰総数は333件となりました。



社会の出来事

2016

- 安全保障関連法施行
- 熊本地震
- 北海道新幹線開業
- 須崎市の公式マスコットキャラクター「しんじょう君」がゆるキャラグランプリ日本一
- 東部自動車道・高知南国道路が空港ICまで延伸

事業戦略策定・実行支援事業 開始

- 企業が目指す将来像の道しるべとなる「事業戦略」の策定・実行支援を開始しました。現在までに223社の戦略策定と実現に向けた実行支援を行っています。



東京営業本部 開設

- 平成12年度より東京と大阪の県事務所に企業コーディネーターを設置していましたが、さらに外商支援を強化するため、人員も増員し、県外への販路開拓の支援拠点として開設しました。



2018

- 2025年国際博覧会の開催国が日本(大阪)に決定
- 新図書館等複合施設「オーテピア」開館

高知県働き方改革推進支援センター 開設

- 事業戦略の取組とも融合させ、企業等が将来にわたって安定した経営基盤のもとで魅力ある働く場づくりが進むよう設置しました。県下各地でセミナーや相談会、個別訪問を実施し、労働条件や労働環境の整備等に助言を行いました。

2021

- 東京オリンピック開催
- 高知南国道路が全線(高知IC/JCT - 高知南IC間)開通

経済対策補助金事務局 設置

- 新型コロナウイルスのまん延や原油・物価高騰の影響を受けた事業者を支援するため、新事業へのチャレンジや省エネ、省力化につながる設備投資など各種補助金で事業者支援を行いました。

2022

- 福島県沖地震
- ロシアがウクライナ侵攻
- 五台山公園の展望施設が閉鎖

デジタル化相談窓口 開設

- 県内中小企業者等のデジタル化に向けた相談窓口を開設しました。デジタル化推進コーディネーターを配置し、各種相談対応や、IT企業へのマッチングなど企業のデジタル化に向けた伴走支援の取組を開始しました。

2023

- 新型コロナウイルス感染症を5類へ移行
- G7広島サミット2023開催
- 連続テレビ小説「らんまん」放送

大阪営業本部 開設

- 大阪・関西万博に向け経済成長が見込まれる関西圏での販路開拓を強力に推し進めるため、開設しました。

ものづくり海外展開サポートデスク・現地サポートデスク(タイ・ベトナム) 設置

- 海外展開のワンストップ相談窓口となるサポートデスクをセンター内に設置するとともに、県内企業の展開ニーズの高いタイ、ベトナムにも現地サポートデスクを設置しました。

新たなメンバーで県内企業の更なる支援に取り組んでいます

大阪営業本部

大阪では7月31日に大阪梅田「KITTE大阪」に「SUPER LOCAL SHOP とさとき」がオープンし、2025年には「らんまん」(2023年)に続き連続テレビ小説「あんぱん」が放送予定など、「高知」への注目度は上昇中です。

組織体制を強化して2年目になる大阪営業本部としても、この流れに乗りながら県内製品・技術のPRや商談機会の拡大に向けた新たな取組を行っています。

「防災先進県高知」の土木・工法のPR活動強化

6月に土木・工法に精通する「土木技術CO(大阪府OB)」を採用し、府内自治体や土木・工事関連団体・企業(鉄道、道路関連含む)の首長等へのPR活動を実施しています。令和7年1月17日には、阪神・淡路大震災から30年の節目を迎えることから、改めて事前防災・減災対策等の意識も高まっており「高知防災セレクトブック」の技術・製品をニーズに応じて提案しています。

「技術の外商」における新規顧客との商談機会拡大

幅広いネットワークを持つ企業OBの会員が多数所属している団体を活用し、新たな優良顧客との商談機会の創出・拡大に取り組んでいます。「技術の外商企業カタログ」掲載企業の中でも見本市・各種商談会に参加した企業を中心に、成約に向けて見積提出等の動きが進んでいます。



その他にも「見本市(大阪5回、名古屋1回)」と連携した「ミニ展示商談会(高知防災キャラバン隊、高知県工業会、高知県木材協会等と連携)」、「現地視察商談会(高知へ商談企業を招聘)」の開催や「自治体関連地域防災関連イベント」等に参加し、県大阪事務所等と連携しながら「チーム大阪」で県内企業が飛躍を続ける一助となるようサポート活動を行っています。関西圏、東海地域で活動する際はお気軽にご連絡ください。

コーディネーターの紹介

「高知の皆さん、元気にしゅう?」6月より大阪営業本部で土木技術コーディネーターとして勤務している福井淳太です。私は大阪府で35年、高石市で3年9か月、土木職公務員として都市基盤整備、危機管理業務に携わり、その中で、産・官・学界に多くの知己を得ました。このネットワークを生かし、高知県の産業振興並びに大阪・関西圏の安全・安心で快適な街づくりに向け粉砕粉砕身努めていきます。「げにまっことがんばりゆうき土木技術関連やったらなんじゃちわしにきいてみて」よろしくお願ひします。



大阪営業本部
土木技術コーディネーター
福井 淳太

外商に関するお問い合わせ

東京営業本部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3
内幸町ダイビル8F
TEL: 03-6452-8830
FAX: 03-6452-8831

大阪営業本部

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-6-8
センパセントラルビル1F 高知県大阪事務所内
TEL: 06-4708-3398
FAX: 06-6244-7933

大阪営業本部(名古屋駐在所)

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-1-1
中日ビル5階 503号室
TEL: 052-684-4904
FAX: 052-684-4906



※名古屋駐在は令和6年3月18日に中日ビルに移転し、県名古屋事務所とワンフロアになりました。



経営上のお悩み、相談しませんか？

「よろず支援拠点」は、国が平成26年度から全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業の皆さまの売上拡大や経営改善等、経営上のあらゆるお悩みに対応します。

相談事例の紹介

カイゼンの積み重ねで売上前年対比200%超え！
地元住民にも愛されるハワイアンカフェ

担当コーディネーター

押岡 洋子

01 相談のきっかけ



相談者は、ハワイアンカフェを営むご夫婦。若い方に人気があり、同施設内では「RVパークの運営」や、「ハワイアン雑貨の販売」なども手掛けています。相談のきっかけは日本政策金融公庫からの紹介で「新型コロナで離れてしまったお客様が戻らず売上が低迷しており、SNS (Instagram) を活用してなんとか集客に繋げて売上を回復させたい」という相談でした。

02 現状分析と課題把握



相談者の強みは、投稿に対して積極的な姿勢と投稿写真の加工技術であると把握しました。一定のファンがついていることから、戦略的にアカウントを管理すること、検索アルゴリズム (検索結果の表示順を決める基準) の知識を身につけることで認知度を上げ、集客につなげることができると考えました。

一方、相談者は会計面において、経理や数値管理に苦手意識を持っていることが課題でした。

03 解決策と提案の実施



SNSについてはインサイトの見るべきポイントをアドバイスして、どの投稿が集客につながり、どの投稿が売上に貢献したのかを分かりやすくお伝えしました。

会計面においては毎月の売上を把握するため日々の売上をノートに書込み、数値が見える化するように提案しました。また、原価率を再計算したことで、メイン商品の原価が50%を超えていたことが判明し、仕入れ先の変更と販売価格の改定についても提案しました。

04 支援の成果



支援開始以降、毎月の売上は前年同月を上回り、直近上半期の売上は前年対比200%を超える結果となりました。仕入れ先を見直し、地元ベーカリーに専用のパンズを開発依頼。野菜は可能な限り地元農家から直接仕入れることにより、販売価格を値上げしたことから原価率は50%から30%へ下げることができました。

さらに資金繰りが安定したことで、次の課題であったHPの改修やRVパークの設備改修にも着手することができました。



相談者の
声

よろず支援拠点さんに地元のパン屋さんや生産者さんを紹介していただき、地元食材を使ったメニューの改善や、SNS活用などのアドバイスを受けたことで、多くのお客様のご来店につながりました。

毎回様々な提案をしていただき、課題にも積極的に取り組むことができ、大変感謝しています。ありがとうございました。



Aloha Village

代表者 中村 雄大

住 所 高知市春野町甲殿1422-27

T E L 088-854-8588

お問い合わせ・ご相談予約 (公財)高知県産業振興センター内 高知県よろず支援拠点

住 所 〒781-5101 高知市布師田3992番地2 高知県中小企業会館5階

MAIL yorozu@yorozu-kochi.go.jp

T E L 088-846-0175

対応時間 8:30~17:15(土日祝日を除く平日)

高知県よろず

検索





お〜い! 会員さん



相互物流株式会社

会社概要

当社は1957年5月に創業し、本社を高知市大津に置いています。当社キャラクター「りょうま君」のデザインを表記した大型車両等約90台を保有しており、一般貨物輸送事業、倉庫保管事業、機密文書裁断リサイクル事業等のサービスを提供し、地域社会に貢献しています。

会社や商品の特徴や強み

当社は、品質及び環境ISO認証を取得しており、品質向上及び環境保護に積極的に取り組むとともに、お客様の満足度の向上を最優先に考え改善活動を行っています。安全・確実な機密抹消とリサイクルを実現するため、保有する「エコポリスパン」を用いた機密文書の出張裁断も対応しています。

今後の展開

安全・迅速・確実をモットーにオンリーワン企業を目指し、創業以来お客様の多様なニーズに応えるべく設備の充実を図ってきました。おかげさまであらゆる物の運搬、保管、搬入等の可能な体制が整い、今後は更なるお客様のニーズに対応できる企業になるべく日々努力をして、幅広く地域に根ざした活動ができればと考えています。



相互物流(株)



連絡先

代表者：代表取締役社長 中島 信之
住 所：高知市大津甲 654 番地
T E L：088-866-4747



▲HP

澁谷食品株式会社

会社概要

当社は1952年に創業して以来、半世紀以上もさつま芋菓子だけを作っている会社です。土佐の伝統菓子である芋けんぴを主力製品として、全国の大手コンビニエンスストア、大手スーパーにお届けしています。現在、当社は年間10,000トンものさつま芋を使用しており、当社の芋けんぴ生産量は全国シェア50%を占めています。

会社や商品の特徴や強み

1次産業の「生産」から2次産業の「加工」、3次産業の「商品販売」まで一貫して自社で行っていることが強みです。また、原料であるさつま芋にこだわり、製法にこだわり、おいしさにこだわるシブヤグループの根幹にある「会社の従業員・農家の皆さん・お客様・地域社会」等、シブヤに関わるすべての人に喜んでいただける「四方良し」の精神を大事にしています。創業当時から、その想いを大切にしてきました。

今後の展開

現在、アメリカやアジアの市場で芋けんぴの販売を行っています。おいしさを世界中にお届けするべく、海外事業をこれまで以上に促進、新たな成長軸として確立していきたいと考えています。海外でのさつま芋の栽培にも積極的に取り組み、世界一のさつま芋菓子メーカーを目指し、今後もチャレンジしていきます。



連絡先

代表者：代表取締役社長 澁谷 伸一
住 所：高岡郡日高村本郷 716
T E L：0889-24-5131



▲HP

賛助会員の皆様をご紹介します！



株式会社土佐農機

会社概要

おかげ様で、当社は農業機械関係を扱い創立50期を迎えました。ハウス関係機器や灌水資材、土壌改良材を始め、現在では少量多灌水の観点から「根っこには点滴灌水資材、葉っぱに少量多散布」をモットーに、小型電動噴霧器と組み合わせた資材を取り扱っています。また、養鶏養豚用のエンジン式噴霧器も展開しています。

会社や商品の特徴や強み

トマト農家であった先代社長が農家の目線で独自に培ってきた、少量多灌水資材、土壌改良材、葉面散布材、小型電動噴霧器を組み合わせた少量多散布システムは関係特許を3種取得しています。このシステムは当社開発のモーターフォグを使用して、土壌改良材から生まれた葉面散布溶液を葉っぱが濡れない少量ずつ散布する方法であり、10アール当り1Lという散布量は作物に最もストレスがかりません。葉先が起ち、葉肉が厚く、産毛が多くなり、植物が健康に強く育ち、「木がえい」と全国の農家さんから好評をいただいています。

今後の展開

以前イチゴ農家の奥様から「このやり方は手間も経費もかからず大助かりです」と仰っていただいたことがあり、その時作業の手を止め珈琲を入れてくださいました。このことは私にとって忘れえぬ体験になりました。

少量多散布農法をさらに多くの農家の方に知っていただけるよう、これからも尽力していきます。



連絡先

代表者：代表取締役社長 井澤 治

住 所：土佐市蓮池 910

T E L：088-852-3838



▲HP

株式会社技研製作所

会社概要

当社は1967年に創業しました。無公害杭圧入引抜機「サイレントパイラー™」を製造販売し、その優位性を生かしたソリューションを提案・実践しています。粘り強い構造物を急速に構築できる「インプラント工法™」はオンリーワンの防災技術として、世界40以上の国と地域に広がっています。

会社や商品の特徴や強み

当社の強みは建設機械メーカーという枠にとどまらず、建設課題に対するソリューションをトータルで提供できることです。種々の課題を抱える発注者に対し、擁壁や堤防などの構造物の企画設計から機械・部材の開発、施工、完成後の維持管理までを提案し、案件を創出します。その過程では、ユーザーへの機械販売から技術指導、保守サポートまでを行い、プロジェクトの成功を後押しします。このトータルマネジメントを積み重ねることで「圧入業界」の裾野を広げてきました。

今後の展開

社会課題の解決。これが技研グループの原点です。機械の電動化によるGX、老朽化が進む既存インフラの迅速なリメイク、激甚化する災害や有事に備える防災構造物や地下シェルターの整備、そして、労働力人口減少に対する業務のDX化など、持続可能な社会の実現に向け今後も邁進していきます。



連絡先

代表者：代表取締役社長 CEO 大平 厚

住 所：高知市布師田 3948 番地 1

T E L：088-846-2933



▲HP

ものメッセ KOCHI 2024

第13回 高知県ものづくり総合技術展 終了報告(速報版)

開催
速報

今回は、ダイジェスト版として、写真を交えた速報をお知らせします。ものメッセの詳細については、令和7年2月号で改めて報告させていただきます。

ご出展、ご来場ありがとうございました

令和6年11月14日(木)～16日(土)に開催した「ものメッセKOCHI2024 第13回高知県ものづくり総合技術展」においては、117の企業・団体の皆様にご出展いただくとともに、26,000人を超える方々にご来場いただきました。

これからの高知県のものづくりを支えていただきたい小中高大学生が、39校から3,200名以上来場し、各展示ブースで出展者の方々に熱心に質問している姿が会場の至るところで見られるなど、例年以上ににぎやかな会場となりました。

今年度は、ものづくりの工程に沿って複数の出展ブースを回る会場内見学ツアーも行い、学生を始めとする多くの方々にご参加いただきました。

さらに、最終日である16日(土)には多くの家族連れの方々にもご来場いただき、親子見学会でもものづくりの製造現場を見学していただいたり、会場中央に設置されたものづくりパークにて、ものづくりお仕事体験を行っていただくなど、普段はあまり見ることのできない高知県内のものづくりや県内企業を知っていただく良い機会となりました。



オープニングセレモニー テープカットの様子



会場内で質問をする学生



子ども餅まきの様子

県外企業との商談会も合わせて開催

「ものメッセ」では、ものづくりの「地産地消」をさらに「地産外商」に積極的に進め、その成果を拡大再生産の好循環につなげるため、109社の県外企業にご参加いただき「商談会」を合わせて開催しました。

開催期間中には多くの商談がなされるとともに、お互いの関係が深まり県外企業の皆様にも好評を得た商談会となりました。

産業振興センターでは、この商談をしっかりと成果につなげていくために参加企業との連携を密にとりながらサポートを続けていきます。皆様には今後とも県外企業へのアプローチや同行訪問等、ぜひ産業振興センターをご活用いただければと思います。



商談の様子

高知ちばさんセンター貸し出し

会社内での研修や各種イベントに
高知ちばさんセンターを使ってみませんか？

商談室、研修室、多目的ホールは12~132人まで対応できます。各種割引サービスも充実！

大ホール
県内企業応援割引・
単年度複数回割引等

商談室・研修室
多目的ホール
賛助会員割引等



大ホール



研修室1



研修室2



多目的ホール



商談室2



商談室3



商談室4

● 基本使用料金

消費税込 (単位: 円)

| | 面積 (m ²) | 収容人員 (人) | 全日 | | 午前 | 午後 | 夜間 | 超過料金 |
|-------------|-------------------------|-------------|------------|------------|-------------|-------------|---------|--------|
| | | | 9:00~17:00 | 9:00~12:00 | 13:00~17:00 | 18:00~21:00 | 1時間につき | |
| 大ホール | 3,000 | 5,000 | 平日 | 277,860 | 133,180 | 177,270 | 194,830 | 18,480 |
| | | | 土日祝 | 363,260 | 173,440 | 231,260 | 255,250 | 24,150 |
| 多目的ホール | 256 | 132 | 通常 | 36,630 | 17,490 | 23,320 | 25,630 | 8,580 |
| | | | 夏季・冬季 | 47,610 | 22,730 | 30,310 | 33,310 | 11,150 |
| 商談室(No.2~4) | 24 | 12 | 通常 | 4,220 | 1,980 | 2,770 | 3,030 | 1,050 |
| | | | 夏季・冬季 | 5,480 | 2,570 | 3,600 | 3,930 | 1,360 |
| 研修室1 | 128 | 108 | 通常 | 22,170 | 10,560 | 14,120 | 15,570 | 5,140 |
| | | | 夏季・冬季 | 28,820 | 13,720 | 18,350 | 20,240 | 6,680 |
| 研修室2 | 80 | 45 | 通常 | 13,990 | 6,600 | 8,840 | 9,760 | 3,160 |
| | | | 夏季・冬季 | 18,180 | 8,580 | 11,490 | 12,680 | 4,100 |

※大ホール：別途清掃料、ゴミ収集料がかかります。

※商談室1・会議室：貸し出しを停止しています。

※商談室2：平日夜間および土・日・祝のみ貸し出ししています。

※4~5月及び10~11月は通常料金、6~9月は夏季料金、12~3月は冬季料金となります。

(大ホールのみ冷暖房使用料は別途)

● 多目的ホール、商談室、研修室の基本使用料の割引

| 割引 | 適用条件 | 割引率 |
|--------|-----------------|-----|
| 賛助会員割引 | 当財団の賛助会員が使用する場合 | 20% |
| 併用割引 | 大ホールと併せて使用する場合 | 10% |

※各割引は併用することができます。

● 大ホール基本使用料の割引

| 割引 | 適用条件 | 割引率 |
|----------|-----------------------|-----|
| 搬入出等割引 | 専ら準備、搬入、撤去などに使用する場合 | 30% |
| 単年度複数回割引 | 単年度に複数回使用する場合(2回目以降) | 10% |
| 片面割引 | 片面のみを使用する場合 | 10% |
| 県内企業応援割引 | 高知県内に本支店を置く企業等が使用する場合 | 5% |

※各割引は併用することができます。

◆ 電子会議システム 無料貸出中!

● 研修室1、
研修室2のみ

● 賛助会員以外も
利用可能



※キャスター付き

お問い合わせ・お見積り・ご予約

(株) 四国環境管理センター ちばさん事業部 (担当: 中屋)

TEL 088-846-0311 FAX 088-803-8510

MAIL diba-yonkan@cup.on.ne.jp

詳しくは「高知ちばさんセンター」
HPをご覧ください。
<https://diba3.com/>



賛助会員 & 広告募集

当センターでは、賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を提供しています。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

年会費は1口1万円にて企業・団体・個人等どなたでもご入会いただけます。また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

企業情報検索

お取引先の企業情報の検索サービスを行っています。賛助会員以外の方には1件につき2,000円をご負担いただきますが、会員の方は年会費1口につき5件まで無料でご利用いただけます。

※東京商工リサーチおよび（公財）高知県産業振興センターは、企業情報の使用により、いかなる損害が生じたとしても対価の減額、損害賠償、その他一切の責任は負いません。

DVDの貸出

生産、品質管理、社員教育やビジネススキルなどの課題解決に役立つDVD教材などを無料でご利用いただけます。

産業振興センターで貸出中のDVD一覧を載せていますので、こちらのQRコードからぜひチェックしてみてください。

貸出中のDVD一覧



<https://joho-kochi.or.jp/center/dvd.php>

施設利用料金の割引 **20%off**

高知おばさんセンター（大ホール除く）の会議室等のご利用料金について割引制度をご利用いただけます。

**少人数(数名)で利用できる小規模な会場から、
大人数(100名以上)に対応した大規模な会場まであります！**

「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

県内企業や関係機関など多くの読者にPRしてみませんか？
〈通常〉裏表紙A4 1頁(県内・原版あり)¥40,000

⇒ 《賛助会員》なら **¥20,000**

月刊情報誌

「情報プラットフォーム」の無料配布

毎月1回1500部発行。

県内外の賛助会員、金融機関、商工団体等へ配布しています。

お問い合わせ (公財) 高知県産業振興センター賛助会員担当

TEL 088-845-6600 **FAX** 088-846-2556

『高知県がおすすめる製品・技術カタログ』

令和6年度版を作成しました！

県外への販路開拓や営業活動に取り組んでいる企業の製品・技術を県内外の企業や自治体等に情報発信するツールとして『高知県がおすすめる製品・技術カタログ』、『高知県がおすすめる製品・技術カタログ(英語版)』を作成しました。

今後は、商談会や見本市などで県外企業へアピールしていきます。



高知県がおすすめる製品技術カタログ

- 163社、176製品・技術を掲載
- 製品・技術は2つの部門(外商支援製品:142点、外商支援技術:34技術)に分けて掲載
- 今年度は新たに電子ブック化しています



電子ブック▲



Guidebook for Selected Products in Kochi

- 89社、89製品・技術を掲載しています。
- 海外の企業への営業活動に、ぜひご活用ください。



こちらから
ご覧になれます▶

お問い合わせ

公益財団法人高知県産業振興センター 外商課
TEL:088-845-6600

補助金のお知らせ

経営革新計画やセンターが承認した事業戦略等に基づき、県内中小企業者等の営業力強化や販路開拓、人材育成等の取組を支援します！

令和6年度事業戦略等推進事業費補助金（こうち産業振興基金等事業）

| | 募集期間 | 補助上限額 | 賃上げ加算 | 補助率 |
|-----------------------------------|--|-------|-----------------|-------|
| 国内事業申請枠 〈4次募集〉 ※今年度最後の募集です。 | 令和6年12月12日(木)～ 令和7年1月15日(水)17:00 | 150万円 | 左記に上乗せ 100万円 | 1/2以内 |
| 海外事業申請枠 〈通年募集〉 | 毎月末(センターの月末営業日) 17:00締切 (令和7年2月28日(金)最終締切) | 200万円 | 左記に上乗せ 100万円 | 1/2以内 |

※申請書、添付資料等の個別企業の記載内容に関わる質問については、令和7年1月8日(水)17:00まで可能とします。また、海外事業申請枠については随時ご相談下さい。

詳細はHPから
ご確認ください▶



お問い合わせ先 公益財団法人高知県産業振興センター 経営支援課 TEL:088-845-6600

schedule / 2024 12月～2025 1月 行事予定表

行事予定表

| 区分 | 日時 | 名称 | 場所 | QRコード |
|-------------------------|--------------------------------------|---|--------------------|-------|
| セミナー | 1月15日(水) 13:30～16:30 | IT・インターネット活用セミナー(1) Chat GPT はこう使う！ 売上を高める Web コンテンツ制作の極意 | ざばさんセンター2階 研修室1 | |
| よろず支援拠点開催少人数セミナー(定員7名) | 12月23日(月) / 12月25日(水) 10:00～11:30 | 初心者のためのゼロから始める ChatGPT 活用セミナー | ざばさんセンター1階 商談室2 | |
| | 12月23日(月) 13:30～15:00 | はじめての「資金繰り表」作成セミナー | | |
| | 1月6日(月) 13:30～15:00 | 決算書の見方と経営分析の基礎セミナー | | |
| | 1月8日(水) / 1月29日(水) 10:00～11:30 | 簡単スタート！インスタグラム入門講座 投稿&リール攻略編 | | |
| | 1月22日(水) 10:00～11:30 | 仕事に活かす初めての生成AI講座 AIライティング ～使いこなす3つのコツ～ | | |
| 1月27日(月) 10:00～11:30 | お客様の心に響く 「キャッチコピーの作り方」セミナー | | | |

セミナーなどは事前に申込みが必要です。受付方法やその他の詳細については、高知県産業振興センター（088-845-6600）までお問い合わせください。